



◆図書館だより◆ 平成30年(2018年)10月17日 No316

## なんだりかんだり



"NANDARI-KANDARI" means "Anything". In other words we call it "森羅万象".

日本大学第二学園図書館

### ◎はじめに

このところ、南門から入校すると、毎朝たくさんの銀杏の実が落ち葉と共に並木道を飾り、葉の色づきと合わせて秋の深まりを感じる頃となりました。

皆さんお元気ですか? 気温の変化が著しい季節でもあります。体調管理には十分気をつけて、さわやかに実りある学園生活を送りましょう。

さて、2学期中間試験が終わりますと、いよいよ文化祭も直前に迫り、準備作業も忙しくなる頃だと思えます。

実行委員の皆さんや参加を予定している各クラス・各クラブ、また有志団体の皆さん、日頃の成果を発揮する絶好の機会となります。今年の文化祭テーマは「一祭合彩」。各自が積極的に参加して、いろいろな彩りを合わせて、日大二中・二高らしい、活気あふれる素敵な『銀杏祭』にして欲しいと思えます。

## 虫の音も神楽で踊る秋祭り[耕]

### 🐘 そうさんの独り言 🐘

先頃、欧米などの国際研究チームが、南極大陸を覆う厚い氷「氷床」が1992年から2017年までの25年間で、約2兆7000億トンの減少したとの研究結果を英科学誌ネイチャーで掲載発表しました。チームは人工衛星を使って氷床の厚さを観測したデータを基に、氷床の量の変化を推計したそうです。氷床の減少ペースも年々大幅に加速しており、減少した氷は地球全体の平均海面を約8ミリメートル上昇させる量に相当するとのこと。地球温暖化の影響を痛感します。日本でも今夏記録的な猛暑が続き、加えて数多くの台風の襲来による風雨被害や記録的な大きな地震による災害被害。日本のみならず、世界の至る所で、人類に与えられる大きな試練。既に地球自体の大きな悲鳴が聞こえるようです。私たち人類は、これから何をどうすれば良いのか? 頭上の重い命題を解いていく必要に迫られている。

※ この紙面は学園のホームページからもご覧いただけます。 <http://www.nichidai2.ac.jp/>

## —図書館とわたしたち—

### ～2018・第72回『読書週間』について～

今年も「文字・活字文化の日」の10月27日(土)から11月9日(金)までの文化の日を中心に2週間、第72回「読書週間」が実施されます。今年の標語は「ホッと一息 本と一息」です。

読書週間は、読書推進運動協議会の主催で1947年から実施されており、全国の小・中・高校、図書館、出版関連の各団体、新聞・雑誌等が、読書に関わる様々な行事を開催して、読書を普及するための活動を行っています。読書の秋とも言われるこの季節。とても過ごしやすいこの時期に、ゆったりと本を読むのもよいものです。お近くの書店で購入するのも良いですが、ぜひ、図書館で貸出しを受けて、せっかくのこの機会にいろいろな本に触れてみませんか?

## 図書館から

○いつものお願いになりますが、図書の返却期日を守ってください。次にその図書の貸出しを待っている人が困っています。図書の貸出しと返却が円滑に運びますよう、協力願います。

○図書の貸出しの際、生徒証(身分証明書)の提示が必要ですが、その時に忘れたからといって、他人の生徒証を借りて貸出しを受けた人がいました。また、自分が借りたものを他人に貸すこと(又貸し)も絶対にしないでください。

○読書や自習等でデスクを利用した際は、退室時に机の中へ座席をきちんと入れて、デスクライトを点けたら、必ずスイッチをOFFにしてから退室するようにしてください。

(1階の1人用デスク・中2階と2階学習室のデスクにライト設置)

◎皆さんのご理解・ご協力をお願いします。